

工事の目的

国道31号の沿岸部においては、近年の台風時における越波等により通行止めや沿岸地域の家屋の浸水、孤立等といった問題が発生しておりました。
本工事は台風時等の越波による通行止めを回避し、災害に強い道路にするため、護岸改良工事を行いました。

呉市天応天応地区
平成16年の台風により路面冠水した様子



冠水により路面上に
土砂が堆積している



路面上の土砂堆積
の除去状況

⇒ 護岸改良が必要

工事期間・場所

平成18年3月14日～平成18年10月31日
広島県安芸郡坂町小屋浦 及び 呉市天応塩谷

工事内容

<小屋浦地区>

護岸工事

護岸工 約67m
舗装工，区画線工，道路付属物工

<天応地区>

護岸工事

護岸工 約84m
歩道整備工

工事箇所図



小屋浦地区 護岸工事

工事前



工事後



工事前・・・老朽化や防波堤の高さ不足により台風・高潮時に越波があり交通障害の不安要素でした。
工事後・・・防波堤を高くしたため台風・高潮でも安心です。

天応地区 護岸工事

工事前



工事後



工事前・・・老朽化や防波堤の高さ不足により台風・高潮時に越波があり床下浸水や交通障害の不安要素でした。
工事後・・・防波堤を高くしたため台風・高潮でも安心です。